

持続可能性をめぐる問題の根本には、世代間の利害対立という課題があります。まだ生まれていない将来世代は、現在を生きる世代と対話したり交渉したりする手段を持たないため、将来世代を適切に考慮できない現行の社会制度のもとで行われる意思決定は、どうしても現世代の利益を優先しがちです。その結果、気候変動や資源枯渇といった、世代をまたぐ長期的な問題が生じています。本講演では、この根本的課題に取り組む新たな研究領域「フューチャー・デザイン」を紹介します。これは、将来世代の視点から現在の意思決定を考察する方法である「仮想将来世代」など長期的課題に対処するための新たな社会の仕組みや制度をデザインし、実践する試みです。研究の動機や、理論的背景に加え、自治体や産業界におけるフューチャー・デザインの実践事例を紹介し、将来世代の利益を考慮した政策形成やイノベーションをいかに促進できるかについて議論します。

講師

原 圭史郎 大阪大学工学研究科・教授

東京大学工学部都市工学科卒業、同大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。2016年4月大阪大学大学院工学研究科准教授、2019年10月同教授。2020年4月工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター副センター長、2021年より同研究科テクノアリーナ最先端研究拠点部門「フューチャー・デザイン革新拠点」拠点長。環境科学会理事、経済産業研究所(RIETI)コンサルティングフェロー、近畿地域エネルギー・温暖化対策推進会議議長なども務める。日本工学アカデミー会員。

申し込み

下記URLもしくはQRコード
からお申し込みください。
<https://qr.paps.jp/5ND7c>



問い合わせ

上須道徳・大阪大学経済学研究科
uwasu@econ.osaka-u.ac.jp

2025年10月2日 18時～19時30分
会場 大阪大学中之島センター5階のち共感ひろば+オンライン

Future Design フューチャー・デザイン

主催 大阪大学経済学研究科・経済学部（OUマスタープラン実現加速事業）
共催 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ、
大阪大学経済学部同窓会、大阪大学共創機構